

# P T A 総 会

## P T A 総会次第

### 1. 議事

#### 〈 報 告 〉

- 第1号 2023年度 活動報告について
- 第2号 2022年度 会計報告について
- 第3号 2022年度 会計監査について

#### 〈 議 案 〉

下記議案について資料を確認し、議決願います。

- 第4号 2023年度 役員・委員等について
- 第5号 2023年度 活動計画案について
- 第6号 2023年度 会計予算案について

川崎市立田島支援学校 P T A

## 議決回答期限 7月18日（火曜日）

提出先：クラス担任（→本校：永井教務主任、桜校：村上教務主任）  
※実習や欠席などで提出が遅れる場合は、担任の先生にお伝えください。

# 第1号 2022年度 活動報告について

新型コロナの感染拡大防止のため、活動の多くが縮小・中止となりました。

▼PTA 活動詳細は  
PTA サイトを参照



## 役員会 活動報告

- \* P T A 実行委員会・役員会の運営・開催
- \* P T A 総会の運営・開催（書面開催）
- \* 外部会議出席  
川崎市障害者施策審議会、地域教育会議、川崎市地域自立支援協議会、七校会（書面開催）
- \* 校内会議出席  
学校教育推進会議
- \* 外部へのヒアリング  
全知P（全国特別支援学校知的障害教育校P T A 連合会）、J I C（保険会社）
- \* 区P周年記念誌と祝賀会資料作成
- \* 川崎市肢体不自由児者父母の会総会出席（9/4）
- \* 学年費の会計監査

## 神肢P連（神奈川県特別支援学校肢体不自由教育学校P T A 連合会）活動報告

- \* 神肢P連 総会（9/12）、理事会（6/2～4/11・計5回）
- \* 関肢P連 書面総会開催
- \* 認定N P O 法人スマイルオブキッズ様主催「ふれあいコンサート」開催案内（7/2）
- \* 川崎市教育委員会への要望書提出と、支援教育課との意見交換会（1/20）
- \* 研修会はコロナ禍のため中止
- \* 神肢P連会報 原稿作成（学校紹介）

## イベント委員会 活動報告

- \* 陸上教室の参加者サポート（9/19 メーヴェ陸上クラブ@等々力陸上競技場）
- \* 成年後見制度の勉強会（2/28 川崎市成年後見センター@本校）
- \* シャボン玉パフォーマンスと体験会（3/10、卒業式）

## 広報委員会 活動報告

- \* 広報誌「れいめい」発行（職員紹介号）

## ※休退会中の団体

県知P連（神奈川県特別支援学校知的障害教育校P T A 連合会） 2022年度より休止中  
市P・区P（川崎市P T A 協議会）2022年度より退会

両団体ともに、希望すれば復帰できます。但し、毎月の会議参加、役職当番、分担金があります。  
2021年度の全保護者アンケート結果より、休退会を行いました。

## ※その他、特記事項

1. 教育委員会や外部団体との話し合いでP T A 支払い対象でなくなったもの
  - ①保護者の施設訪問実施の際の手土産費用
  - ②学校警察連携協議会
  - ③学校保健会費
  - ④神奈川県特別支援学校知的障害教育研究会

【収入の部】	予算額	決算額	備考
前年度繰越金	2,194,742	2,194,742	
PTA会費	710,000	654,320	途中加入、非加入教職員への返金、前年度未収金回収
通帳利息		19	4月と10月 年2回（特別活動費と予備費の通帳2冊分）
合計	2,904,742	2,849,081	

【支出の部】	予算額	決算額	差引	用途	
活動費	役員会費	120,000	50,835	69,165	消耗品・交通費・印刷費・校外団体活動費
	イベント委員会費	100,000	32,677	67,323	イベント準備関連費、講師謝礼、活動謝礼
	広報委員会費	140,000	139,700	300	作成・印刷費
特別活動費	分担費	30,000	26,620	3,380	各団体分担費（神肢P, 全知P）
	交際・慶弔費	100,000	117,533	▲17,533	入院見舞い・離退任花束・香典等
	学校教育充実費	220,000	80,853	139,147	新入生備品、講習会、貸出用標準服保管費、卒業生講師お礼、同窓会関連費、イベント関連費
積立費	備品費	0	0	0	
	周年記念行事	0	0	0	
	防災備蓄費	0	0	0	
予備費	2,194,742	0	2,194,742		
合計	2,904,742	448,218	2,456,524		

収入総額 2,849,081円

支出総額 448,218円

差引残額 2,400,863円 (次年度へ繰越)

上記のとおり報告いたします。

2023年 3月31日 PTA会長 小宮 美雪

2023年 3月31日 会計担当 横山 純子

会計監査の結果を次のとおり報告いたします。

1. 監査対象期間 2022年度
2. 監査対象物件 会計収支表・活動費受取確認書・領収書・預金通帳

監査の結果、会計処理は適切で出納に誤りはありませんでした。

2023年 3月31日 会計監査 白井 義徳

#### ※補足

2022年度に産休・育休されていた教職員の会費は、2023年度に納入いただきましたので2022年度の収入報告には入っておりません。2023年度の会計にて報告させていただきます。

## 1. 周年記念行事積立費（通帳①）

【収入の部】	決算額	摘 要
前年度繰越金	447,234	
周年記念行事積立金	0	今年度積立金
合計	447,234	

収入総額 447,234円  
 支出総額 0円  
 差引残額 447,234円  
 (次年度へ繰越)

【支出の部】	決算額	摘 要
周年記念行事費	0	
合計	0	

## 2. 備品費（通帳①）

【収入の部】	決算額	摘 要
前年度繰越金	334,801	
備品費積立費	0	今年度積立金
通帳利息	6	通帳①利息
合計	334,807	

収入総額 334,807円  
 支出総額 0円  
 差引残額 334,807円  
 (次年度へ繰越)

【支出の部】	決算額	摘 要
備品費	0	
合計	0	

## 3. バザー準備金（通帳②）

バザーを開催する際の準備・運営できるように準備されたお金です。

【収入の部】	決算額	摘 要
前年度繰越金	500,016	
通帳利息	4	
合計	500,020	

収入総額 500,020円  
 支出総額 0円  
 差引残額 500,020円  
 (次年度へ繰越)

【支出の部】	決算額	摘 要
バザー経費	0	開催なし
合計	0	

上記のとおり報告いたします。

2023年 3月31日

PTA 会長 小宮 美雪

2023年 3月31日

会計監査 横山 純子

会計監査の結果を次のとおり報告いたします。

1. 監査対象期間 2022年度

2. 監査対象物件 前年度特別会計報告書・今年度バザー会計報告書・預金通帳等

監査の結果、会計処理は適切で出納に誤りはありませんでした。

2023年 3月31日

会計監査 白井 義徳

## 第4号 2023年度 役員立候補について

引き受けていただける方がいない役職がありますので、ぜひご検討ください。  
希望者がいない場合は、その役職の業務縮小、中止を検討しながらの活動をします。  
年間通して役職希望者がいない場合は、その役職のあり方を検討します。

### 【2023年度 役員・補佐役員等 分担表】

2023年7月1日現在

学部 学年		小学部	中学部	高等部	教職員
役員	会長	風戸裕子 (肢体)			永井教務主任 (本校)
	副会長		伊藤誠 (知的)	伊藤誠浩 (知的)	村上教務主任 (桜校)
	書記				
	会計				横山教頭 (本校)
補佐役員	会計監査				白井教頭 (桜校)
	神肢P連	兼：風戸裕子			海沼先生 (桜校) 村上先生 (本校)

### ※役員選出についての補足

#### 1. 立候補制について

役員・補佐役員・委員については、原則立候補制といたします。  
立候補者が不在の業務は、兼務したり、作業を分割したりなど工夫して活動します。  
役員等は随時募集しておりますので、ご検討よろしくお願ひします。

#### 2. 神肢P連

立候補者が不在のため、会長が兼任します。  
コロナ禍を経て、令和5年度より従来通りの研修会や関肢P連大会が対面で開催される見通しです。  
ひとりでは対応が困難な場合など、お手伝いして下さるボランティアをその都度募集したいと思います。  
ご協力よろしくお願ひします。

#### 3. 全知P

全知Pに関しては補償制度（※1）に加入している家庭があるため、今年度は加入継続します。  
全知Pを退会の場合、3月までに申し出る必要があります。年度の分担金は、200円/世帯です。

知的障害教育校  
総合補償制度の  
チラシはこちら



#### ※1 知的障害教育校総合補償制度についての注意

加入・継続条件：田島支援学校のPTA会員のみ加入可能です。

PTAの非加入者で補償制度の新規加入・継続を申し込む場合は、PTA加入届を担任の先生へご提出ください。

## 第5号 2023年度 活動計画案について

2023年度は、従来のPTAの校内活動をいったん整理し再構築する年と位置付け、継続する委員会は設けません（※広報委員会は除く）。

PTA会費についても今年度は徴収いたしません。

会員・非会員の区別なく、在籍する児童生徒のための活動をみなさんと一緒に考え、実施していきたいと考えています。

ご自身が挑戦したいこと、ご自身のお子さんが喜びそうなこと、他の保護者に聞いてみたいこと・教えたいことなど、ひとつひとつはささやかなテーマで構いません。

「やりたいことを、やりたい人が」自由に企画し、実現できるようなPTA活動にしていきたいと考えていますので、ぜひ積極的にご参加いただきたいと思います。

田島支援学校PTAは、任意の加入者で構成されるボランティア団体です。  
お預かりした会費は在籍する全児童生徒のための活動費として将来にわたり使用させていただきます。  
会員は、会長・副会長を含む役員への立候補ができます。  
また、活動方針への議決権を得るだけでなく、対外的な活動や研修にも、本校PTAを代表して参加していただくことができます。  
加入をご希望される方は、担任までお声がけください。

なお対外活動を含む役員会の具体的な活動は、下記の通り予定しています。

### 役員会 活動計画

- (1) PTA活動が円滑に行われるよう、話し合います。
  - \*役員会・実行委員会・総会等の運営・報告書作成を行います。
  - \*会計処理及び監査を実施します。
  - \*「いなほの会」との連携をとります。
- (2) 地域や近隣の特別支援学校（聾学校・県立支援学校）との交流を深め、情報交換をします。
  - \*地域教育会議に出席します。
  - \*七校会に出席します。
- (3) 教育環境及び施設・設備について要望を伝えます。
  - \*川崎市障害者施策審議会の委員を受託し、支援学校を代表して意見を述べます。
- (4) 業務の負担軽減とICT化を目指します
  - \*保護者の現状や社会情勢を考慮し、現状に合ったPTA活動を目指します。
  - \*紙資料の配布を最低限にし、SNSの活用を目指します。
  - \*ミマモルメの活用を、学校と相談しながら進めます。

### 神肢P連（神奈川県特別支援学校肢体不自由教育校PTA連合会）活動計画

- (1) P代表として総会と年5回の理事会に参加します。
- (2) 研修会（年1回）の出席を募り、参加します。
- (3) 関肢P連（関東甲越地区肢体不自由特別支援学校PTA連合会）総会と理事会に出席します。
- (4) 関肢P連大会の参加者を募り、参加します。
- (5) 県教育委員会に提出する要望書作成のためのアンケートに協力します。
- (6) 川崎市教育委員会に提出する要望書を作成し、意見交換会に出席します。
- (7) 川崎市肢体不自由児者父母の会総会に参加します。
- (8) PTA実行委員会にて活動報告、情報提供をします。

### 広報委員会 活動計画

- (1) 職員紹介「れいめい」の発行をします  
作成～印刷作業：教職員から業者へ依頼、費用負担：PTA会費、配付対象：全児童生徒

## 第6号 2023年度 会計予算(案) について

【収入の部】		予算額	備考
前年度繰越金		2,400,860	
P T A 会費	保護者(児童生徒数)	0	(参考) 2022年度は2,500円/名
	教員数	0	(参考) 2022年度は2,500円/名
合計		2,400,860	

【支出の部】		予算額	前年度予算からの増減説明	用途
活動費	役員会費	100,000		消耗品・交通費・印刷費・校外団体活動費・文書溶解費等、謝礼
	広報委員会費	140,000		広報誌の印刷費・配送費、昨年度実費ベース全児童生徒+関係者へ配布、部数550部
特別活動費	分担費	7,000	関肢のみ。全知は保険加入者の負担とする。	校外PTA分担金(神肢、全知)
	交際・慶弔費	150,000	予測がたたないため、不足分は予備費で負担。	年賀状・見舞い・香典・離退任花束餞別など
	学校教育充実費	200,000		新入生備品、講習会、貸出用標準服保管費、卒業生講師お礼、同窓会関連費、イベント関連費
積立費	備品費	0	買い替えに必要な額は達成のため、積立ストップ	PC、カメラ、プリンターなどPTA活動に必要な備品代の積立
	周年記念行事	200,000	40周年に向けて準備開始	
予備費		1,603,860	今年度は徴収を行わないので、予備費を使う。	香典に関しては予測できないので、不足の場合は臨時総会無しで利用可能とする。
合計		2,400,860		

### ※予算案に関する補足

1. 会費徴収金額変更について  
今年度はPTA活動について話し合いの年とし、会費徴収は行わない。
2. 学校教育充実費について  
児童生徒達の安全確保と充実した教育活動を行う上で必要なものや、楽しめるイベント活動など幅広い目的で利用可能とする。同窓会や卒業生との交流イベントへの利用も可能とする。
3. 積立費について  
備品費については、十分な積立teがあると思われるので、今年度は予算化しない。  
周年記念行事費については2025年度に40周年を迎えるため、今年度から積み立てを開始する。
4. PTA 役員の業務に伴う経費について  
①交通費 対外的な会議の参加時は、公共交通機関を利用した交通費をPTA会費から支出する。  
やむを得ず車移動の場合は、公共交通機関を利用した交通費分のみ会費から支出を可能とする。  
自転車利用による交通費の請求は認めない。

※PTA 役員や PTA 会費についてはコロナ禍だった 2020 年度から見直しています。

- ・2021 年度は役員選出方法の見直し、書面での立候補制を導入しました。
- ・2022 年度は加入制度を導入し、PTA 加入の選択ができるようになりました。